

2022年度秋学期 奨学金の栞

手続期間および参照ページ一覧

種類	手続期間		参照ページ	
			概要	書式
JASSO申請 (高等教育の修学支援新制度、貸与一種、貸与二種)	書類提出	9月27日(火)～10月11日(火)	3	9～18
	スカラネット入力	9月27日(火)～10月20日(木)		
	マイナンバー提出(郵送)	スカラネット入力から1週間以内		
獨協大学学部奨学金	書類提出	9月27日(火)～10月11日(火)	4	※

※獨協大学学部奨学金の申請を希望する方は学生課奨学係に電話してください。PorTa IIで申請書類をお送りします。

全般的な注意

- 書類を郵送する時は締切日必着です。レターパック等の配達状況を確認できる方法を使い、余裕を持って発送してください。
- 提出書類の返却は行いません。提出前に控えを用意してください。申請または各種手続にあたり申告内容に虚偽があった場合は、奨学金資格を取消し、給付した奨学金および減免した授業料の返還を求める場合があります。
- 外部団体の奨学金については、申請または各種手続にあたり、大学から団体に個人情報および成績情報を提供します。
- 学生課からの連絡は基本的にPorTaII掲示版「あなたへのお知らせ」で行います。携帯電話等のアドレスにメール配信設定をするなどして、毎日確認してください。
- 学生課から電話が掛かってきたら緊急の連絡です。下の4つの電話番号を携帯電話に登録し、出られなかった場合はすぐに折り返してください。
- 連絡の確認、手続きを怠ったことにより奨学金を受給できなくなっても、大学では責任を負いかねます。

問い合わせ・書類提出先 学生課奨学係(学生センター1階)

住所	〒340-0042 埼玉県草加市学園町1番1号
電話	①048-946-1671 ②048-946-1668 ③048-948-7382 ④048-946-1784
窓口(電話)受付時間	月～金曜9:00～17:00、土曜9:00～12:00(9月10日と9月17日は閉室)

獨協大学

はじめに

奨学金制度は大学で学ぶための能力と意欲があるにもかかわらず、学費や生活費の不足により学業の継続が困難な状況にある学生を支援するものです。

- ・ 本葉だけでなく日本学生支援機構のホームページなど、各制度の説明をよく読んでください。
- ・ どのような条件で支援を受けられるのか、採用前だけでなく採用後のことも確認してください。
- ・ 申請書に書いた目標や自己研鑽の決意を心に留め、学生生活を充実させてください。

本葉で使う用語

JASSO	独立行政法人日本学生支援機構(Japan Student Services Organization)の省略で「ジャッソ」と発音します。給付型・貸与型があり、全国で多くの学生がJASSOの奨学金を利用しています。
スカラネット	JASSO奨学金の申請で使うWebシステムです。 似た名前のシステムで「スカラネット・パーソナル」がありますが、こちらは採用決定後に使うものです。インターネット検索の際は気をつけてください。
獨協大学学部奨学金	「獨協大学一種奨学金」「獨協大学父母の会奨学金」「中村甫尚・恵卿奨学金」「獨協大学社会人学生奨学金」の総称です。
民間奨学金	個人や企業等が基本金を出し運営する奨学金です。
生計維持者	原則として父母の両方です。専業主婦の場合や事情により働けない場合でも当てはまります。 特に、所得の多いほうの生計維持者を「主たる生計維持者」と言います。 原則によらない場合の扱いはJASSOの定義をご確認ください。 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/kakei/seikei_izisha.html
自宅外通学	大学通学の必要により、親元を離れて生活していることを指します。詳しい条件はJASSOの説明をご確認ください。 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/zitakugai.html

昨年度からの変更点

JASSO第二種のGPA水準を上位1/2から上位2/3まで引き下げました。これまで申請できなかった方もご確認ください。

来年度から適用する変更点(予告)

JASSO第二種、獨協大学学部奨学金、民間奨学金について、2023年度から申請資格の単位数要件を引き上げる予定です。表中の単位数を修得できるように履修してください。

対象者	2022年度までの申請	2023年度からの申請
新2年生	28単位以上	32単位以上
新3年生	56単位以上	64単位以上
新4年生	84単位以上	96単位以上

各制度の概要

1. JASSO給付奨学金(高等教育の修学支援新制度)

2. JASSO貸与奨学金(第一種、第二種)

国の制度で、多くの学生が利用しています。給付奨学金は家計基準が厳しいものの、授業料減免を併せて受けることができます。申請条件を満たす場合には最優先で検討してください。

給付+授業料減免

支援金額(年額)	給付15~90万円 + 減免23~70万円
支援期間	最大4年間
人数枠	なし
対象条件	学力基準と家計基準を満たすこと(6ページ参照) 2浪以内であること 過去に別の学校で支援を受けていないこと 外国籍は在留資格による

貸与奨学金は家計基準が比較的緩く、他の奨学金と併せて受給できる場合が多いので、他の奨学金に不採用だった時の備えとして、また、給付型奨学金だけでは足りない時の上乗せとしても有効です。

第一種と第二種の両方を借りること(併用)もできます。ただし、併用の申請要件は第一種単独より厳しくなっています。

貸与第一種(無利子)

支援金額(年額)	24~76万円 (範囲内で選択可能)※
支援期間	最大4年間
人数枠	なし
対象条件	学力基準と家計基準を満たすこと (6ページ参照) 外国籍は在留資格による

貸与第二種(有利子)

支援金額(年額)	24~144万円 (範囲内で選択可能)
支援期間	最大4年間
人数枠	なし
対象条件	学力基準と家計基準を満たすこと (6ページ参照) 外国籍は在留資格による

※JASSO 給付に採用されている場合、併給調整により減額されます。詳細は5ページ参照。

スケジュール

申請は①大学への書類提出、②スカラネット入力、③JASSOへのマイナンバー提出の全てが必要です。

- 書類提出期間は9月27日~10月11日です。窓口提出の場合は17:00締切、郵便提出の場合は10月11日必着です。書類の詳細は9ページ以降を参照してください。
- スカラネット入力に必要なIDおよびパスワードは、大学へ書類を提出した方にお伝えします。郵送提出した場合はPorTaII掲示板でお知らせするので確認してください。

日程	内容
9月27日 ~10月11日	書類提出期間 書類は窓口へ提出してください。どうしても窓口に来られない場合は日本郵便の「レターパック」を用いて、10月11日必着で送ってください。
10月20日	スカラネット入力期限
入力から1週間以内	マイナンバー提出期限
12月9日	奨学金の初回振込
12月下旬	奨学生証・(貸与)返還誓約書送付
12月下旬	(給付奨学金採用者)授業料減免の還付振込
1月中旬	(貸与)返還誓約書の提出期限

3. 獨協大学学部奨学金

本学が扱う奨学金で、給付の奨学金です。給付型奨学金の中では家計基準を緩めに設定してありますので、JASSO給付奨学金の条件を満たさない場合などに検討してください。

獨協大学学部奨学金は「獨協大学一種奨学金」「獨協大学父母の会奨学金」「中村甫尚・恵卿奨学金」「獨協大学社会人学生奨学金」に分かれますが、秋募集を行うのは「獨協大学一種奨学金」のみであり、金額も半年分になります。

秋の募集については、「2022年春学期に休学または留学していたため申請できず、秋学期から復学した」学生のみが対象です。

支援金額(半年)	18万円または36万円(審査により決定)
支援期間	半年間
人数枠	あり
対象条件	学力基準と家計基準を満たすこと(6ページ参照) 外国人学生特別入試による入学者は除く

制度名	支援内容	2021年度採用実績
獨協大学一種奨学金	年額72万円または年額36万円を年2回に分けて給付 ※秋学期採用の場合は半年分36万円または18万円を1回で給付	72万円 73名 36万円 17名

スケジュール

書類提出期間は9月27日～10月11日です。窓口提出の場合は17:00締切、郵便提出の場合は10月11日必着です。申請を希望する方は学生課奨学係に連絡してください。PorTaⅡで申請書類をお送りします。

日程	内容
9月27日 ～10月11日	書類提出期間 書類は窓口に出してください。どうしても窓口に来られない場合は日本郵便の「レターパック」を用いて、10月11日必着で送ってください。
12月下旬	採用者発表・振込

申請にあたり確認すべき事項

1. 併給制限

複数の奨学金に採用されても1つしか選択できない、または、受給中の奨学金によっては別の奨学金に申請できない組み合わせがあります。申請前に下の表を確認してください。

		JASSO 給付	JASSO 第一種	JASSO 第二種	獨協大学 学部奨学金	民間 (枠あり)	その他 給付	その他 貸与
給付型	JASSO給付		△ ※1	○	× ※3	○	△ ※4	基本的に ○
貸与型	JASSO第一種	△ ※1		○ ※2	○	○	基本的に ○	基本的に ○
貸与型	JASSO第二種	○	○ ※2		○	○	基本的に ○	基本的に ○
給付型	獨協大学 学部奨学金	× ※3	○	○		○	基本的に ○	基本的に ○
給付型 給付貸与併用型	民間(枠あり)	○	○	○	○		基本的に ×	基本的に ○
給付	その他給付	△ ※4	基本的に ○	基本的に ○	基本的に ○	基本的に ×		基本的に ○
貸与	その他貸与	基本的に ○	基本的に ○	基本的に ○	基本的に ○	基本的に ○	基本的に ○	

※1 給付奨学金の支援区分により、第一種奨学金の貸与額が調整されます(併給調整)。給付奨学金が第I区分または第II区分の場合は0円、第III区分の場合は自宅通学21,700円/月、自宅外通学19,200円/月になります。

※2 審査は「第一種・第二種併給」の基準で行われ、第一種または第二種のみ基準よりも厳しくなります。

※3 両方に申請できますが、JASSO給付奨学金の受給が決定した場合は獨協大学学部奨学金の選考/支援対象から外れます。

※4 給付奨学金団体により、①JASSO給付奨学金および授業料減免の両方が不可となる場合、②JASSO給付奨学金は不可となるが授業料減免は受けられる場合があります。

2. 学力基準・家計基準

(1) 学力基準

JASSO給付奨学金、獨協大学学部奨学金はいずれも、4年間で卒業できること*が必須条件です。JASSO貸与奨学金は留年中の申請はできませんが、その後進級した場合は申請できる場合があります。

さらに修得単位数および累積GPAの条件があります。下の表でいう「GPA」は、所属学部ごとに異なります。

※休学期間は在学期間に含まれず、卒業延期が休学期間分のみの場合は申請できます。

※秋学期申請の場合でも3月までの単位数およびGPAが申請の基準となります。

※獨協大学学部奨学金は秋学期申請条件に「休学や留学から復学した者」というものがありますのでご注意ください。

1年生	高校の評定平均値が3.5以上		・獨協大学学部奨学金 ・JASSO第一種または第一種・第二種併用
	高校の評定平均値が3.5以上が条件だが、3.5未満の場合は学修計画書を提出		JASSO給付
	評定平均値は不問		JASSO第二種
2年生以上	2022年3月末までの修得単位数が学年×32 以上	GPAが上位1/3以上	JASSO第一種または第一種・第二種併用
		GPAが上位1/2以上が条件だが、1/2未満の場合は学修計画書を提出	JASSO給付
	2022年3月末までの修得単位数が学年×28 以上	GPAが上位1/2以上	獨協大学学部奨学金
		GPAが上位2/3以上	JASSO第二種

自分の昨年度累積GPAはPorTaIIから確認できます。

2022年3月末の学部別累積GPA

	上位1/3	上位1/2	上位2/3
外国語学部	2.94	2.64	2.26
国際教養学部	3.10	2.91	2.53
経済学部	2.93	2.64	2.31
法学部	2.79	2.50	2.18

(2) 家計基準

JASSO給付、JASSO貸与第一種、JASSO貸与第二種の家計基準についてはJASSO作成「給付奨学金案内」、「貸与奨学金案内」および「進学資金シミュレーター」で確認してください。

※「進学資金シミュレーター」は右のQRコードからアクセスが可能です。

(<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>)



獨協大学学部奨学金の家計基準の目安は以下の通りです。

	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯
給与(年収総額)	550万円未満	575万円未満	600万円未満	625万円未満
自営業(所得)	350万円未満	375万円未満	400万円未満	425万円未満

(3)申請時期と学力基準・家計基準の審査対象期間

JASSO奨学金および獨協大学学部奨学金は、次の期間を対象に審査を行います。

申請時期	学力基準	課税所得 計算対象期間	課税証明書発行 マイナンバー反映
(2022年4月)	2022年3月末	2020年1月～12月	2021年6月ごろ
2022年10月		2021年1月～12月	2022年6月ごろ

3. 申請のアドバイス

1. 相談は早く

申請には締切があります。また、申請から審査を経て振込を受けるまでは2カ月程度かかります。お金が必要な時に困らないよう、早めに相談してください。

2. 出せる時に出す

申請するかどうかわかっているなら、とりあえず申請しておくのも方法です。特にJASSO奨学金は採用者が翌年度継続するための基準が新規申請より緩いため、条件を満たす時に申請して奨学生の身分を確保しておくことで安心です。

3. 出せるものは出す

複数の奨学金に申請すれば採用の可能性が高まり、奨学金が途切れる心配も減ります。JASSO給付奨学金は採用後も毎年家計基準を見直し、支援対象外になる可能性があるため、申請要件を満たすのであれば他の奨学金を併願しておくことで安心です。同時に利用できる最大の組み合わせは「JASSO給付+JASSO第一種(調整あり)+JASSO第二種+民間」か「獨協大学学部奨学金+JASSO第一種+JASSO第二種+民間」です。

4. 貸与型の活用

JASSO貸与型奨学金は実質的には「学生ローン」ですが、返還開始が卒業後である、無利子あるいは低利子であるという点で民間のローンより有利です。月2万円の最低額で申請し奨学生の身分を確保しておけば、必要時に増額申請することは容易です。

特に、連帯保証人・保証人を立てられる場合※には保証料を取られないため、「緊急時に備えて借りておき、結果として使わずに済んだら卒業前に返す」という方法も可能です。

※連帯保証人および保証人は年齢や年収の条件があります。確認のうえ両親やおじ・おば・祖父母に内諾を取ってください。

以下は、実際に学生課で受けた相談の実例です。

- ・ 学納金の特別延納期限(8月末、1月末)になってもお金の工面がつかず学生課に相談したが、奨学金の募集がなく、学費未納除籍の危機に陥った。
- ・ 親が病気で働けなくなったが、学生課への相談が遅かったため、JASSO給付奨学金(家計急変)に申請できなかった。
- ・ 1年生でJASSO貸与型に申請しておけばGPA不問だったが、見送って2年生で申請しようとしたらGPA不足のためできなかった。
- ・ 貸与型を嫌って給付型のみ申請していたが、給付型に採用されず、貸与型奨学金より条件の悪い民間ローンを使うことになった。
- ・ JASSO給付奨学金をもらえれば足りると思い貸与を申請しなかったが、その後区分変更で給付奨学金が減らされ、苦しくなった。
- ・ 通常の学費は大丈夫だが、留学を考えたら全然足りなくなった。

JASSO給付奨学金 申請説明およびチェックリスト

ボールペンで記入してください

提出日 2022年 月 日

学科	ドイツ語・英語・フランス語・交流文化・言語文化・経済・経営・国際環境経済・法律・国際関係法・総合政策			学年	年
学籍番号		氏名		氏名カナ	

(1)連絡設定

実行したら「チェック」の□にチェックを入れてください。

チェック	内容
<input type="checkbox"/>	学生課の電話番号①～④(表紙に記載)を携帯電話に登録しました。
<input type="checkbox"/>	PorTaII掲示板のお知らせメールを携帯電話に設定しました。

(2)提出書類

書類を用意したら「書類添付」の□にチェックを入れ、表の順に並べてチェックリストとともに提出してください。

書類添付	書類	入手先
<input type="checkbox"/>	奨学生願書(JASSO給付奨学金)	11ページ
<input type="checkbox"/>	給付奨学金確認書	JASSO「給付奨学金案内」挟み込み ※PDF版をプリントして使うこともできます。
<input type="checkbox"/>	大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書(A様式1)	ダウンロード ※大学ホームページ「学生生活>奨学制度>学部学生>2022年秋の奨学金関連手続きについて」を参照
<input type="checkbox"/>	奨学金登録シート ※JASSO奨学金(給付・貸与)を併願する場合も1枚提出で結構です	本菜に挟み込み ※web版の菜を見ている場合は学生課奨学係の窓口に取りに来てください

(3)学業成績

該当	書類添付	申請条件	やること
<input type="checkbox"/>	—	1年生で高校の評定平均が3.5以上です	評定平均値を記入 > (.)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1年生で高校の評定平均が3.5未満です	学修計画書をダウンロードして作成 ※大学ホームページ「学生生活>奨学制度>学部学生>2022年秋の奨学金関連手続きについて」を参照
<input type="checkbox"/>	—	2年生以上で2022年3月までの累積GPAが所属学部の上位1/2以上です	自分の累積GPAを記入 > (.) 所属学部の累積GPA 上位1/2基準を記入 > (.)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2年生以上で2022年3月までの累積GPAが所属学部の上位1/2未満です	学修計画書をダウンロードして作成 ※大学ホームページ「学生生活>奨学制度>学部学生>2022年秋の奨学金関連手続きについて」を参照

裏面に続く

(4)特殊事情および追加書類

該当する	該当せず	書類添付	条件	該当する場合の提出書類 (および入手先)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	国籍が日本ではないが在留資格が次のいずれかである 法定特別永住者・永住者・定住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等	在留カードのコピー(裏表両方)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	18歳となる前日に社会的養護を必要とする人として施設等に在籍または里親等に養育されていた	次のいずれか ・「施設等在籍証明書」(施設長等発行) ・「施設等在籍・退所証明書」(JASSO書式) ・「児童(里親)委託証明書」(児童相談所発行) ・「措置解除決定通知書」 (児童相談所発行・コピー可)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父について、マイナンバーを提出できない	次の両方 ・該当者の「課税証明書」(市役所発行) ・該当者の「マイナンバーに代わる提出書類」 (JASSOホームページからダウンロード)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母について、マイナンバーを提出できない	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父について、2021年1月1日時点で国内に住民票がない	・該当者の「海外居住者のための収入基準額算出ツール兼申告書」 (JASSOホームページからダウンロード) ・該当者の「マイナンバーに代わる提出書類」 (JASSOホームページからダウンロード)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母について、2021年1月1日時点で国内に住民票がない	

(5)制度に関する注意点

申請手続について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本菜に加え、JASSO作成「給付奨学金案内」も読んでください。 ・ 奨学金登録シートと奨学生願書の内容を一致させてください。 ・ 生計維持者は、就労状況にかかわらず父母の両方を指します。生計維持者が父母でない場合はJASSOホームページ「生計維持者について」を確認し、学生課へご相談ください。 ・ スカラネット入力を10月20日までに進行する必要があります。 ・ スカラネット入力から1週間以内にマイナンバーを提出する必要があります。 ・ 学修計画書の内容から「学習の意欲や目的、将来の人生設計等」が確認できない場合は、大学が推薦しない場合や、採用決定が遅れる場合があります。
採用決定後について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年家計を判定し支援区分を決定します。判定の結果「区分対象外」となり支援を受けられなくなる可能性があります。 ・ 成績が悪いと翌年度の継続が認められない場合や振込済奨学金の返還を求められる場合があります。 ・ 採用後も「在籍報告」「継続願提出」等の手続が必要です。PorTaIIで連絡した締切までに行わないと、奨学金を受けられなくなります。 ・ 採用時には自宅通学の金額が振り込まれます(書類上は自宅外と表示されることがあります)。採用後に手続を取りJASSOに認められることで自宅外通学金額に切り替わり、切り替わり後最初の振込の際に過去の分の差額も振り込まれます。 ・ 原則として、別の大学に入学し直して支援を受けることはできません。

<input type="checkbox"/>	上記の注意点全てを理解し、書類を正しく作成しました。
--------------------------	----------------------------

受付日 月 日 担当()

奨学生願書(JASSO給付奨学金)

ボールペンで記入してください

記入日 2022年 月 日

学科	ドイツ語・英語・フランス語・交流文化・言語文化・経済・経営・国際環境経済・法律・国際関係法・総合政策			学年	年
学籍番号		氏名		氏名カナ	
携帯メールアドレス				携帯電話	

家族について

	続柄	氏名	年齢	勤務先名	不在の場合はその理由
生計維持者	父		歳		死亡・離婚 その他()
	母		歳		死亡・離婚 その他()
同一生計の 非就学者			歳		/
			歳		
			歳		

	続柄	氏名	年齢	学校名	学年	通学形態
同一生計の 就学者			歳			自宅 自宅外
			歳			自宅 自宅外
			歳			自宅 自宅外

枠内の文をよく読み、本人と保証人がそれぞれ署名してください。

この奨学生願書の記載内容は、事実と相違ありません。
もし事実との相違があった場合、採用が取り消され、これまで受給した奨学金を返還することに同意いたします。
また、次の署名はそれぞれ自筆であることに相違ありません。

2022年 月 日 学生本人署名 _____

2022年 月 日 保証人(父母)署名 _____

JASSO貸与奨学金 申請説明およびチェックリスト

ボールペンで記入してください。

提出日 2022年 月 日

学科	ドイツ語・英語・フランス語・交流文化・言語文化・経済・経営・国際環境経済・法律・国際関係法・総合政策			学年	年
学籍番号		氏名		氏名カナ	

(1)連絡設定

実行したら「チェック」の□にチェックを入れてください。

チェック	内容
<input type="checkbox"/>	学生課の電話番号①～④(表紙に記載)を携帯電話に登録しました。
<input type="checkbox"/>	PorTaII掲示板のお知らせメールを携帯電話に設定しました。

(2)制度に関する注意点

<p>申請手続について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本葉に加え、JASSO作成「貸与奨学金案内」も読んでください。 ・ 奨学金登録シートと奨学生願書の内容を一致させてください。 ・ 生計維持者は就労状況にかかわらず、父母の両方を指します。生計維持者が父母でない場合はJASSOホームページ「生計維持者について」を確認し、学生課にご相談ください。 ・ スカラネット入力を10月20日までにを行う必要があります。 ・ スカラネット入力から1週間以内にマイナンバーを提出する必要があります。 <p>採用決定後について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成績が悪いと翌年度の継続が認められない場合があります。 ・ 採用後も「継続願提出」等の手続が必要です。PorTaIIで連絡した締切までに行わないと、奨学金を受けられなくなります。 ・ JASSO給付奨学金と第一種奨学金の両方に採用されると、第一種が併給調整により減額または0円になります。 ・ 審査が通ると書類締結の前に振り込まれますが、書類を用意できない場合はこの額を返納する必要があります。
--

<input type="checkbox"/>	上記の注意点全てを理解し、書類を正しく作成しました。
--------------------------	----------------------------

(3)提出書類

書類を用意したら「書類添付」の□にチェックを入れ、裏表紙の順に並べてチェックリストとともに提出してください。

書類添付	書類	入手先
<input type="checkbox"/>	奨学生願書(JASSO貸与奨学金)	17ページ
<input type="checkbox"/>	確認書兼個人情報取扱いに関する同意書 ※JASSO「2022年度貸与奨学金案内」に挟み込まれています	JASSO「貸与奨学金案内」挟み込み
<input type="checkbox"/>	奨学金登録シート ※JASSO奨学金(給付・貸与)を併願する場合も1枚提出で結構です	本葉に挟み込み ※web版の葉を見ている場合は学生課奨学係の窓口に取りに来てください

裏面に続く

(4)特殊事情および追加書類

該当する	該当せず	書類添付	条件	提出書類 (入手先)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	国籍が日本ではないが在留資格が次のいずれかである 法定特別永住者・永住者・定住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等	在留カードのコピー裏表両面
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	18歳となる前日に社会的養護を必要とする人として施設等に在籍または里親等に養育されていた	次のいずれか ・「施設等在籍証明書」(施設長等発行) ・「児童(里親)委託証明書」(児童相談所発行) ・「措置解除決定通知書」 (児童相談所発行・コピー可)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	次のいずれかに該当する ・母子または父子家庭である ・家計維持者が単身赴任等で別居している ・家族に障がいのある人がいる ・家族に長期療養者(6ヶ月以上)がいる ・この1年間に火災・風水害または盗難などの被害を受けたことがあり、2年以上にわたって支出の増加または収入の減少がある(見込まれる)。	事情書*および事情書に記載された添付書類 ※「大学ホームページ」学生生活>奨学制度>学部学生>2022年秋の奨学金関連手続きについて」を参照

該当する	該当せず	書類添付	対象	収入状況	必要な書類 (所得証明はマイナンバーを消してからコピーすること)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	2021年1月1日以前から同じ勤務先・雇用形態	【証明書不要】 ただし、マイナンバーを提出しても、自治体等からマイナンバーによる収入情報の取得ができない場合、所得証明書等の提出が必要になることがあります。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	2021年1月2日以降に就職・転職をした(現在も継続して働いている)	次のいずれかの書類を提出のこと 1. 「年収見込証明書」(新勤務先発行) 2. 新勤務先の直近3ヶ月分の「給与明細書」と「所得報告書」 ・パート等で「年収見込証明書」を発行してもらえず、かつ3ヶ月の「給与明細書」がない場合は、勤務した月数の「給与明細書」および「所得報告書」(ダウンロード*)を提出してください。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	海外勤務等により、2021年1月1日時点で日本国内に住民票がない	「給与支払明細書」(2021年1月～12月分)または、2021年1年間の「年収証明書」(勤務先から証明を受けてください。様式自由) (注)簡単な日本語訳と、申込時点での円換算の計算式を余白や別紙に記入のこと。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	2021年1月1日以前から同じ業務形態	【証明書不要】 ただし、マイナンバーを提出しても、自治体等からマイナンバーによる収入情報の取得ができない場合、所得証明書等の提出が必要になることがあります。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	2021年1月2日以降に開業等あり	次のいずれかの書類を提出のこと 1. 「所得報告書」(ダウンロード*)と直近3ヶ月分の帳簿等 ※3カ月に満たない場合は、開業した月以降の分 ※帳簿は、月ごとの「売上総額」「経費総額」が書かれているもの 2. 税務署印のある確定申告書(第一表と第二表) (2022年2～3月提出の控) 3. 受付印のある市・県民税申告書(2022年2～3月提出の控)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		

次ページに続く

該当する	該当せず	書類添付	対象	収入状況	必要な書類 (所得証明はマイナンバーを消してからコピーすること)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	雇用保険手当(失業給付)を受給中	雇用保険受給資格者証(ハローワークが発行)の両面コピー
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	傷病手当金を受給中	傷病手当金通知書(全国健康保険協会等が発行)のコピー
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	年金を受給中 (遺族年金含む)	次のいずれか1点を提出のこと(A4用紙にコピー) 1. 2022年分 年金額改定通知書(日本年金機構等が発行) 2. 2022年分 年金振込通知書(日本年金機構等が発行) ・2022年6月に発行されたもの ・複数の年金がある場合は全て提出
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	児童手当、児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給中	次のいずれか1点を提出のこと 1. 受給金額が記載された通知書(市区町村役場が発行)のコピー 2. 通帳の口座名義人氏名の箇所および直近の振込が記載されている箇所のコピー
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	祖父母等からの援助金や離婚後の養育費等を受け取っている	援助の年額証明(様式自由:援助者が作成し、署名・押印)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	その他上記以外の公的手当等を受給中	受給金額が記載された通知書(市区町村役場が発行)のコピー
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	2021年1月1日以前から無職	【証明書不要】 ただし、マイナンバーを提出しても、自治体等からマイナンバーによる収入情報の取得ができない場合、所得証明書等の提出が必要になることがあります。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	父	2021年1月2日以降に退職・廃業し、その後無職	該当する書類を提出のこと ・離職票のコピー(ハローワークが発行) ・退職証明書(退職した勤務先が発行) ・廃業届受理証明のコピー(市区町村役場が発行) ・破産手続開始決定通知のコピー(裁判所が発行) ・上記書類を提出できない場合は、「収入に関する事情書」(ダウンロード [※])を提出してください。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母		

※表中「ダウンロード」と示されている書式は大学ホームページ「学生生活>奨学制度>学部学生>2022年秋の奨学金関連
手続について」からダウンロードしてください。

受付日 月 日 担当()

奨学生願書(JASSO貸与奨学金)

ボールペンで記入してください

記入日 2022年 月 日

学科	ドイツ語・英語・フランス語・交流文化・言語文化・経済・経営・国際環境経済・法律・国際関係法・総合政策			学年	年
学籍番号		氏名		氏名カナ	
携帯メールアドレス				携帯電話	

1. 今回申請する奨学金についてチェックしてください。

今回申請	受給中(予約採用を含む)	利用予定なし	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	第一種奨学金
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	第二種奨学金

2. 生計を同一にする家族について

	続柄	氏名	年齢	勤務先名	不在の場合はその理由
生計維持者	父		歳		死亡・離婚 その他()
	母		歳		死亡・離婚 その他()

	続柄	氏名	年齢	勤務先名	年収・年金等	
同一生計の 非就学者			歳		給与総支給額	万円
					年金等	万円
			歳		給与総支給額	万円
					年金等	万円
			歳		給与総支給額	万円
					年金等	万円

	続柄	氏名	年齢	学校名	学年	通学形態	児童手当・児童扶養手当
同一生計の 就学者			歳			自宅	有(年額 万円)
						自宅外	無
			歳			自宅	有(年額 万円)
		歳			自宅外	無	
		歳			自宅	有(年額 万円)	
					自宅外	無	

下の表は大学記入

	給与総支給額	自営業所得	年金等
父			
母			

裏面に続く

枠内の文をよく読み、本人と保証人がそれぞれ署名してください。

この奨学生願書の記載内容は、事実と相違ありません。もし事実との相違があった場合、採用が取り消され、これまで受給した奨学金を返還することに同意いたします。

また、次の署名はそれぞれ自筆であることに相違ありません。

2022年 月 日 学生本人署名 _____

2022年 月 日 保証人(父母)署名 _____

申請書類の並べ方



